

## 応用編 空気清浄の全て！

～測定、脱臭、集塵、感染対策など～

開催日時：2026年6月5日（金） 9時20分～16時50分

開催方法：オンライン（リアルタイムによる講習会(Zoom)）

※受講者には接続情報をお知らせします。詳細は静電気学会ウェブサイトを参照願います。http://www.iesj.org/

受講料：正会員・賛助会員15,000円（賛助会員：2人目からは1名につき7,500円）、準会員2,000円、協賛会員20,000円、  
非会員30,000円、非会員（学生）4,000円、賛助会員団体受講45,000円<sup>注1</sup>、研究室受講10,000円<sup>注2</sup>

趣 旨：新型コロナウイルス感染症の経験から、室内空気に対する関心はますます高まっています。日本では環境問題には古くから取り組み、産業界のみならず一般家庭への空気清浄機の普及率は世界トップクラスです。本講習会では、室内空気に関するガス分析技術、粒子濃度測定、におい対策、浄化技術について解説します。粉塵やダスト浄化、ウイルス感染対策、におい対策などで困りの方は是非ご聴講下さい。本講座は、昨年2025年6月に開催した「基礎編 空気清浄の全て！」に続く応用編となります。

## プログラム：

9:20 静電気学会会長挨拶

9:30～10:40 「空気の質を測るための低濃度分析技術」

講師：山渡 翔太 氏、矢鳴 洸思 氏

（（株）堀場製作所 ガス・流体計測開発部）

・ガス・粒子計測の分析計を紹介しながら、その測定原理や分析計の応用例などを説明します。

10:50～12:00 「エアロゾル粒子の計測手法」

講師：藤井 俊樹 氏（東京ダイレック（株））

・エアロゾル計測について詳しく説明します。

個数濃度、質量濃度、粒径分布の違いや具体的な測定方法について、適用測定機や注意すべきことを交えて説明します。

12:00～13:00 昼休憩

13:00～14:10 「室内臭気対策の実践」

講師：村上 栄造 氏（（株）朝日工業社・主席研究担当）

・臭気対策の三要素、脱臭機能付き空気清浄機の導入計画、既存対策技術の性能評価試験と課題について説明します。

14:20～15:30 「室内用空気清浄機」

講師：鈴木 啓 氏（（株）ダイキン工業）

・空気清浄に関して、設計・研究、国内外の開発経験を踏まえた最新の動向について説明します。

15:40～16:50 「室内用電気集じん装置」

講師：北林 功一 氏（アマノ（株）・イノベーション開発部長）

・室内、オフィス、工場など、居住空間用の電気集じん装置について、実際の製品を例に、原理、構造、性能、特徴などについて説明します。

※質疑応答は講演時間に含まれます。

※資料は電子ファイルによる配付となります。

お申込み方法：下記事項をEmailにて静電気学会事務局までお送り下さい。

行事名：講習会「応用編 空気清浄の全て！」（申込みの際は、「応用編 空気清浄の全て！」と行事名をメールのタイトルに入れて下さい）

ご所属先：

役職：

部署等：

TEL:

住所：〒

FAX:

氏名（ふりがな）：

E-mail:

お支払い方法：

銀行振込（振込予定日 月 日）申込区分：正・賛助会員15,000円 賛助会員2人目以降7,500円準会員2,000円 協賛会員20,000円 非会員30,000円非会員（学生）4,000円 賛助会員団体受講45,000円<sup>注1</sup>研究室受講（学生のみ）10,000円<sup>注2</sup>

通信欄：

協賛：IEEE IAS Japan Chapter, 安全工学会, 応用物理学会, 化学工学会, 高分子学会, 繊維学会, 電気学会, 電子情報通信学会, 日本印刷学会, 日本エアロゾル学会, 日本火災学会, 日本画像学会, 日本機械学会, 日本混相流学会, 日本繊維機械学会, 日本電子部品信頼性センター, 日本塗装技術協会, 日本塗料工業会, 日本液体微粒化学会, プラズマ・核融合学会, 粉体工学会, 放電学会（予定を含む）

注意事項：◎申込み締切 6月2日（火）（締切後でも受講できる場合もございますので、お問い合わせください。）◎受講料は、銀行振込にてお支払い願います。申込み後に振込先をご連絡します。振込手数料はお客様がご負担ください。請求書・領収書等が必要な場合はお申し付けください。◎非会員・協賛会員の方で静電気学会会員に申し込まれる場合は、会員価格で参加できます。通信欄に入会希望と記載願います。◎ご記入いただいた個人情報、本講習会の事務連絡や情報案内に利用いたします。◎お申し込み後のキャンセルはできません。◎申込み後事務局からの連絡が無い場合は下記までご連絡願います。

※一部、2024年6月14日に開催した講習会と同様の内容を含みます。

注1) 賛助会員である企業に所属する社員（複数可。上限はありません。）のみ対象とします。代表の方が教員がお申し込み下さい。

注2) 正会員である教員の研究室に所属する学生（複数可。上限はありません。）のみ対象とします。教員がお申し込み下さい。研究室受講は、静電気に対する学生の理解促進を目的として設けています。